

事務事業名	商店街魅力向上事業		会計	一般会計	実施区分	継続
			事業種別	政策	開始	終了
H29作成課等名	商業・市街地活性化課	H29係等名	商業流通係	H28担当課等名	商業・市街地活性化課	
基本計画上の位置づけ	政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり			
	施策	12	未来を見据えた地域産業の魅力、強み、人材の強化			
目的	対象(誰・何を)	補助金支出先:既存商店等			指標名及び単位	28年度数値
	意図(どういう状態にするか)	経営改善を行う			市内の卸売業・小売業の事業所数	1176
	向上させたい上位施策の成果指標	小売業1店舗当たりの売上額(万円)				
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画
	成果指標	商店街等活性化や経営改善の活動を行った商店街、商店等		16	16	20
	定性目標					
事業概要	地域に密着した地域商業への再生や安心安全な商店街づくり、商店街のコミュニティ機能の向上に取り組む商店街等を支援し、商店街等の活性化や魅力向上を図る。					
	事業内容			名称		活動指標
28年度事業内容	1 飯田市商業振興事業補助金			1 (1)~(3)実施団体数		1 (1) 4団体
	(1) 商店街等活動事業補助(商店街が行う活動に対する補助)			1 (4)実施回数・のべ参加店舗数		1 (2) 1団体
	(2) 商店街共同施設補修・撤去事業補助(街路灯LDE化)			1 (5)実施支部数		1 (3) 2団体
	(3) 商業灯補修・撤去事業補助(商業灯撤去等)			1 (6)実施回数・のべ参加店舗数		1 (4) 2回・34店舗
	(4) 地域商業活性化事業補助(NPOアイデア/まちゼミ事業)					1 (5) 5支部
	(5) 地域商業振興事業補助(飯田商工会議所支部活動に対する補助)					1 (6) 1回・81店舗
(6) 消費拡大対策事業補助(飯田商工会議所/地域貢献合同売出し)						
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足
事業費計(千円)①		3,489	3,290	2,944	0	
国庫支出金						
県支出金						
起債						
その他						
一般財源		3,489	3,290	2,944		
人件費計(千円)②		3,576	3,576	3,576	0	
正規職員所要時間		1,000	1,000	1,000		
臨時職員所要時間						
総事業費①+②		7,065	6,866	6,520	0	
事業内容・目標達成状況の振り返り	商栄会などの商店街団体、NPO、商工会議所支部、商工会議所等が、その特性を生かした商業振興や活性化事業を実施し、地域商業の振興に一定の効果があつた。市はそれらの団体と連携・協力するとともに、取組や事業を支援した。					
改革改善の考え方	①問題点	大型総合スーパーやネット販売などとの競合により地元小売店での消費がダウンしているなかで、個店の努力にも限界がある。				
	②改革提案	地元小売店の利用が向上し、地元で利益が循環するように商店街や地元小売店らと連携協力して消費拡大対策事業に引き続き取り組む。特に商工会議所各支部の取組に積極的に働きかけ、支援していく。				